

本年度で2回目となる「社会体験ワークショップ（2022年度）」の開講について
～七十七銀行と大和総研による社会体験のための実践的授業～

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）では、東北大学の2022年度下半期講義として、県内企業の地方創生やSDGs等にかかる取組みを紹介する「社会体験ワークショップ」（以下「本ワークショップ」といいます。）を株式会社大和総研と共同で実施しており、この度、当行がゲスト企業として講義を実施いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本ワークショップは昨年度に続き2回目の開講となり、本年度は学生のニーズに基づき、ベンチャー企業等のスタートアップ関連事業者を新たに招聘し、宮城の魅力や可能性をより一層深く知る機会として取組みを継続しています。

当行は、今後もさまざまな取組みを通じて、地方創生の推進に取り組んでまいります。

記

<開催概要>

名 称	社会体験ワークショップ「地方創生とSDGsを通じて自分のキャリアを考えよう」 ～七十七銀行と大和総研の現役社員による社会体験のための実践的授業～
目 的	宮城県内の企業が取組む地方創生やSDGs等についての理解を深め、地域の魅力を再確認するとともに、社会との接点を実体験する。
内 容	(1) 対談形式で講師（大和総研）・コーディネーター（当行）・ゲスト企業（各回毎）が実社会の課題や展望についてディスカッションする。 (2) ディスカッションに学生が加わり、解決策等を一緒に検討していく。 (3) 講師・コーディネーター・ゲスト企業の体験談をもとに「キャリア」についてアドバイスする（留学、就活、転職、専門能力）。
講 義 日	2022年10月13日（木）14時40分～16時10分 ※講義初回は10月6日（木）。毎週、地元企業がゲスト講義を担当。
開 催 方 法	Zoomによる双方向ディスカッション形式
ゲスト企業	別紙参照
対 象 大 学	東北大学
対 象 学 生	東北大学に所属する全学部生
実 施 協 力	当行、株式会社大和総研

（関連するSDGs）



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。



(別 紙)

講義画面 (Zoom) の様子



当日の講義は昨年度の3倍以上となる、**約200名の学生が受講し**、講師、学生、ゲスト企業（七十七銀行）の3者にて活発なディスカッションが展開されました。

<講義スケジュール等>

講義日	ゲスト団体名	講義日	ゲスト団体名
2022年10月13日	株式会社七十七銀行	2022年10月20日	仙台市※
2022年10月27日	アイリスオーヤマ株式会社	2022年11月10日	株式会社河北新報社
2022年11月17日	株式会社バイタルネット	2022年11月24日	東北電力株式会社
2022年12月 1日	カメイ株式会社	2022年12月15日	株式会社高速
2022年12月22日	株式会社楽天野球団※	2023年 1月 5日	ファイトケミカル プロダクツ株式会社※
2023年 1月12日	東北大学ベンチャー パートナーズ株式会社※		

※ 今年度、新たにゲスト企業として招聘した団体

以 上